

令和5年度二学期始業式 式辞

二学期です。

今日はみなさんに、クリスティーンポラスの著書「礼儀正しさこそ最強の生存戦略である」という本から、「礼儀正しさ」について話そうと思います。

ポラスは「職場の無礼」について研究した方です。無礼というのは例えば、人を馬鹿にして見下したり、大声で恫喝したり、差別的な発言をしたり、そんな態度を思い浮かべて下さい。無礼な振る舞いをする人が居ると、周囲の人の思考能力を下げ、認知能力を下げ、ストレスを与えて周囲の健康を害し、さらに周囲の人の攻撃性を上げ、持てる力を発揮できなくさせることがわかっています。世界的には残念なことに「無礼な人」は増えているのだそうです。

無礼な振る舞いが引き起こす問題は、職場に限ったことではありません。皆さん自身所属するクラスや部活動等において、多少なりとも経験してきたのではないかと思います。

では、「無礼な人」に対し私たちはどのように対処していけば良いのでしょうか？それは、私たち一人ひとりが、礼節を重んじ「礼儀正しく振る舞うこと」だとポラス氏は述べています。そして、3つの基本的なマナーを身につけるよう提案しています。

一つ目「笑顔を絶やさないこと」笑顔は周囲の人を笑顔にします

二つ目「相手を尊重すること」相手の行動を褒めて下さい。

三つ目「人の話に耳を傾けること」自分と異なる意見だからこそ、最後までしっかり聞いてみましょう。あなたに新しいアイデアや情報をもたらしてくれるチャンスです。

そして、どのような立場の人であっても、仕事で成功するためには、「自分はこういう人間になりたいのか」問い続けることが必要です。どうぞ「なりたい自分になる」ために、礼節を重んじて、挑戦する二学期を過ごして欲しいと思います。

一緒に頑張りましょう